

# 住宅用火災警報器

## 火災の怖さを真剣に考えたことがありますか？

- ・大切な家族の命を守るため
- ・自分自身の命を守るため
- ・地域の安心・安全を守るため

「今」出来ることがあります。



### 設置する場所

子供部屋や高齢者の居室など、  
就寝に使われている部屋には必ず取り付けましょう。

- 寝室・階段への取り付けは義務付けられています。
- 台所・居室への取り付けもお勧めします。



取り付け方法や取り付け位置などを取扱説明書で確認してから、正しく設置してください。

## 就寝時間帯の死者は、昼の3～6倍に達します。

グラフは、住宅火災で亡くなったかたの数を時間帯別に示したものです。

一般に起きている時間帯(8時～19時)の平均死者数が38.9人であるのに対し、就寝時間(0時から5時)の平均は136.8人で、約3.5倍の数値を示しています。16時と2時の比較では、約6倍の違いがあります。

これを見ても、火災の発見が「逃げ遅れ」につながっているとと言えるのではないのでしょうか。

